

## 株式会社 松 屋 2020年3月上報告

## 1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	-40.3	-47.9
② 銀座店	-40.7	-51.9
③ 浅草店	-34.2	-40.9

- ① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

## 2. 売上高対前年増減率推移

(単位:%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
銀座本店	2.0	2.2	-0.4	-1.3	-1.2	17.2	-20.1	-0.9	-1.3	1.8	-31.5	-40.3
松屋銀座	2.1	1.6	-0.2	-1.1	-0.6	18.4	-20.4	-0.8	-1.5	2.0	-32.4	-40.7
松屋浅草	0.8	10.5	-1.9	-5.2	-8.8	-0.9	-15.0	-2.5	1.1	-2.0	-15.3	-34.2

## 3. 店舗別商況

銀座店	銀座店の3月の売上高は、前年に対して40.7%減となりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、3/2(月)から月を通した営業時間の短縮(その影響度合いは約7%弱)と臨時休業(2日間、その影響度合いは約9%程度)が、売上全体に大きなインパクトを与えました。また、免税売上高におきましても、化粧品を軸に売上高は大幅に減少、加えて、外出自粛要請を受け、国内のお客様の消費減退も不安材料となり、先行きの不透明感が払拭できない状況が月間を通し続き、店全体の売上は大幅に前年を下回りました。
浅草店	浅草店の3月の売上高は、前年に対して34.2%減となりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、例年、隅田川における花見需要で最繁忙期となる当月においても営業時間の短縮等が起因し、店全体で売上高は前年を下回りました。

## 4. 商品別売上高対前年増減率

(単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-37.6	-37.6
婦人服・洋品	-28.0	-27.2
子供服・洋品	-9.2	-9.2
呉服寝具他	-8.1	-9.4
衣料品計	-26.9	-26.4
身廻り品	-48.3	-48.3
雑貨	-60.4	-60.5
家具	12.5	13.4
家電	38.9	45.2
家庭用品	-20.6	-20.3
家庭用品計	1.5	2.3
食料品	-28.4	-27.9
食堂・喫茶	-55.6	-55.6
サービス、その他	-49.8	-50.6
合計	-40.3	-40.7

お問い合わせ先 株式会社 松 屋 総務部コーポレートコミュニケーション課  
 TEL(03)3248-8311 / FAX(03)5550-9639